

仙台城と伊達政宗公(2014. 2.26)

青葉城資料館主任学芸員の大沢氏に、「仙台城と伊達政宗公」について、豊富な写真で最新の学術的成果も入れた講演をしていただきました。青葉山・広瀬川の地形を利用し、度重なる地震も考慮した築城には様々な知恵が生かされており、当時最高レベルの堅固さを誇ったと思います。



昨年7月の「遣欧使節」講演に次いで、分かり易く説明



30名が参加して皆さん熱心に拝聴



最新資料を入れたカラフルなCGで仙台城全貌を紹介



城下を見下ろす「懸造り」は米沢時代からの伊達家の象徴



最高絵師による本丸の全ての襖絵がCGで再現されました



17名が三の丸レストランでランチ。次回講演では政宗の最新の知見を織込んだ全体像の紹介を予定。